

2023年7月25日

生科連加盟学協会 様

生物教育・大学入試問題検討委員会

高等学校の生物教育における教育用語集の作成に関わる用語調査依頼

生物教育・大学入試問題検討委員会の活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。昨年は、高等学校「生物基礎」の用語の重要用語に関してご意見をいただきありがとうございました。今年は「生物」に関してのご意見をいただきたいと思っております。

つきましては、ご協力いただける学協会は、下記の通り、用語に関する調査・提案をよろしくお願いたします。提案いただいた用語に関しての審議に関しては、2023年の生物教育・大学入試問題検討委員会が、教科書の記載の調査も含めて「生物教育・大学入試問題検討委員会 用語に関する提案と報告」にある基本方針に則って行いたいと思っております。

なお、昨年提案している「生物」の用語に関しては、今年審議いたしますので、修正がない場合は送付の必要はなく、追加分があれば、それを送っていただければ幸いです。

記

- 1 高等学校の科目である「生物」において、主要な概念を理解させるための指導において重要となる用語で、日本学術会議が2019年に指針として示した生物重要用語集にない用語。重要度、最重要度に関しては空欄でも良い。
- 2 日本学術会議が2019年に指針として示した生物重要用語集にある用語で、「生物」において、主要な概念を理解させるための指導において重要度が低くなった用語や生物用語ではない一般用語。
- 3 日本学術会議が2019年に指針として示した生物重要用語集にある用語で、「生物」において、主要な概念を理解させるための指導において名称を変更したほうが良い用語。

お願い

用語の増加は避けたいので、1の「重要となる用語で生物重要用語集にない用語」の数と2の「生物教育用語ではない用語や重要度が低くなった用語や生物用語ではない一般用語」の数をできるだけ同程度にして回答いただけるとありがたいです。

回答ファイル 生物教育用語調査回答用紙2023（学協会名）.xlsx

締切 10月31日（火）（事務局必着）

送付先 生物科学学会連合事務局 E-mail:seikaren@nacoss.com

高等学校の生物教育における教育用語集の作成について

生物教育・大学入試問題検討委員会

目的

平成 30 年告示の高等学校学習指導要領の下で行われる教育における高等学校の生物教育で学習すべき用語を選定する。日本学術会議が 2019 年に指針として示した生物重要用語集

(<https://www.sci.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-24-h190708.pdf>) のアップデートを図るものである。これによって、今後の高等学校生物教育における用語の使用の指針を示すとともに、生物は魅力ある科目であることを高校生に示す。また、入試における直接用語を問う問題からの脱却を図り、生物が単なる暗記科目ではないことを示す。

作成根拠

平成 30 年告示の高等学校学習指導要領解説理科編・理数編

https://www.mext.go.jp/content/20211102-mxt_kyoiku02-100002620_06.pdf

P14

「生物基礎」及び「生物」においては、主要な概念を理解させるための指導において重要となる用語を中心に、その用語に関わる概念を、生徒が思考力や判断力などを発揮しながら理解できるように指導することとしている。

- ・「生物基礎」：200 語程度から 250 語程度までの重要用語
- ・「生物」：500 語程度から 600 語程度までの重要用語

P126

この科目で扱う用語については、用語の意味を単純に数多く理解させることに指導の重点を置くのではなく、主要な概念を理解させるための指導において重要となる 500 語程度から 600 語程度までの重要用語を中心に、その用語に関わる概念を、思考力を発揮しながら理解させるよう指導すること。なお、重要用語には中学校や「生物基礎」で学習した用語も含まれるものとする。

事業計画

高等学校生物の用語をリストアップし、重要用語集を作成する。選定にあたり、日本学術会議が行った選定基準を準用する。

1 基礎資料の作成

基礎資料の作成は、生物教育・大学入試問題検討委員会を中心に行う。

2 生物教育用語集解説書の作成

生物教育用語集解説書の作成は、生科連に分野ごとの組織を作り、執筆を行う。

予定

生物基礎用語要望調査開始	2022 年 7 月 25 日 (火) ~ 10 月 31 日 (月) (事務局必着)
生物用語要望調査開始	2023 年 7 月 26 日 (火) ~ 10 月 31 日 (火) (事務局必着)
生物・用語の選定	2023 年 11 月 1 日 (水) ~ 2024 年 (第 1 回定例会議)
解説作成	2024 年 4 月 ~